

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月1日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ニッピ

コード番号 7932 URL <http://www.nippi-inc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 隆男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 河村 桂作

TEL 03-3888-5117

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	9,366	△5.8	491	△24.8	460	△14.3	317	△10.0
24年3月期第1四半期	9,937	6.1	654	△5.9	536	△3.5	353	33.5

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 289百万円 (△39.9%) 24年3月期第1四半期 480百万円 (270.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	28.17	—
24年3月期第1四半期	31.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	63,882	18,651	28.6
24年3月期	62,571	18,450	28.8

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 18,245百万円 24年3月期 18,038百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,000	△0.5	800	△40.1	600	△42.4	1,400	117.3	124.09
通期	40,500	2.4	2,100	△13.0	1,600	△25.9	2,000	△8.3	177.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 当第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	12,000,000 株	24年3月期	12,000,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	718,454 株	24年3月期	718,201 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	11,281,715 株	24年3月期1Q	11,282,801 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間に於ける我が国経済は、東日本大震災の復興需要に加えて、政策減税などの効果により個人消費が堅調に推移したことなどで、景気は復調の兆しを見せる一方で欧州経済の不安定要因や円高の長期化、電力供給や電気料金への懸念もあり、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

このような経済情勢下において、当社グループの業績はほぼ計画通りに推移しておりますが、今期においては、企業認知度の向上を主眼においた広告宣伝を集中的に実施いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期に比べ571百万円減少し、9,366百万円（前年同四半期比5.8%減）となりました。

売上総利益は、2百万円減少し、2,538百万円（同0.1%減）となり、営業利益は、162百万円減少し、491百万円（同24.8%減）となり、経常利益は、76百万円減少し、460百万円（同14.3%減）となり、四半期純利益は、35百万円減少し、317百万円（同10.0%減）となりました。

セグメントの状況につきましては以下の通りであります。

① コラーゲン・ケーシング事業

コラーゲン・ケーシングは、天然腸の供給不足により国内部門は順調に推移し、輸出部門は国内売上の伸長分の調整として出荷制限を行いました。一方、原料や燃料価格の上昇などにより製造コストは上昇いたしました。

この結果、売上高は、2,224百万円（前年同期比6.7%増）、営業利益は、525百万円（同0.8%増）となりました。

② ゼラチン関連事業

ゼラチン、ペプタイド共に売上高は、昨年の東日本大震災直後の需要増からの反動減がみられたものの、損益面では輸入原料などに円高効果がみられました。

この結果、売上高は、1,951百万円（同7.1%減）、営業利益は、259百万円（同16.6%増）となりました。

③ 化粧品関連事業

コラーゲン化粧品は、売上高は、化粧品、健康食品共にほぼ横ばいとなりましたが、TVコマーシャルを含め、積極的な広告活動により新規顧客の開拓を進めております。これにより、販売費が大幅に増加しております。

この結果、売上高は、1,123百万円（同0.1%減）、営業損失は、89百万円（前年同四半期は営業利益154百万円）となりました。

④ 皮革関連事業

自動車用革及び婦人靴用革は、ほぼ横ばいとなりましたが、紳士靴の卸売及び原皮などの原材料の取扱高が減少いたしました。

この結果、売上高は、2,129百万円（同18.5%減）、営業利益は、49百万円（同42.3%減）となりました。

⑤ 賃貸・不動産事業

賃貸・不動産部門は、再開発を進めている東京都足立区及び大阪市浪速区の土地で引き続き暫定事業として賃貸事業を継続しております。

この結果、売上高は、97百万円（前年同期比17.4%減）、営業利益は、39百万円（同30.4%減）となりました。

⑥ 食品その他事業

有機農産物、肥料、リンカー、BSE検査キット、イタリア食材、化成品、共にほぼ横ばいに推移し、一部の輸入販売においては円高の影響もあり増益となりました。

この結果、売上高は、1,839百万円（前年同期比3.0%減）、営業利益は、77百万円（同11.7%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は63,882百万円となり、前連結会計年度末と比べ1,311百万円の増加となりました。

① 資産の部

流動資産は、現金及び預金、商品及び製品の増加などにより、前連結会計年度末と比べ1,030百万円増加し、20,154百万円となりました。

固定資産は、東京都足立区の土地再開発などにより、有形固定資産が215百万円、無形固定資産が28百万円、投資その他の資産が40百万円増加しました。これにより、前連結会計年度末と比べて283百万円増加し、43,688百万円となりました。

② 負債の部

流動負債は、支払手形及び買掛金、賞与引当金などが減少しましたが、その他負債のうち未払金、未払広告費の増加などにより前連結会計年度末と比べ915百万円増加し、22,274百万円となりました。

固定負債は、長期未払金などが減少しましたが、長期借入金などが増加したことにより、前連結会計年度末と比べ195百万円増加し、22,957百万円となりました。

③ 純資産の部

純資産は、繰延ヘッジ損益、その他有価証券評価差額金、少数株主持分が減少しましたが、利益剰余金、為替換算調整勘定が増加したことにより、前連結会計年度末と比べ200百万円増加し、18,651百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成24年5月21日に公表いたしました数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,173	5,052
受取手形及び売掛金	8,175	8,082
商品及び製品	4,361	4,528
仕掛品	997	993
原材料及び貯蔵品	317	358
未収還付法人税等	3	4
未収消費税等	67	132
繰延税金資産	708	682
その他	365	368
貸倒引当金	△46	△48
流動資産合計	19,123	20,154
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,424	7,434
機械装置及び運搬具（純額）	704	678
土地	24,847	24,847
建設仮勘定	6,136	6,355
リース資産（純額）	147	139
その他（純額）	116	137
有形固定資産合計	39,377	39,592
無形固定資産		
リース資産	67	61
その他	101	135
無形固定資産合計	168	197
投資その他の資産		
投資有価証券	3,209	3,286
長期貸付金	273	268
繰延税金資産	20	13
破産更生債権等	1,414	1,386
その他	479	445
投資損失引当金	△39	△53
貸倒引当金	△1,498	△1,447
投資その他の資産合計	3,858	3,898
固定資産合計	43,405	43,688
繰延資産	42	39
資産合計	62,571	63,882

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,713	7,463
短期借入金	10,243	10,263
1年内償還予定の社債	485	485
リース債務	69	70
未払法人税等	195	110
未払消費税等	72	137
賞与引当金	401	200
役員賞与引当金	64	31
その他	2,112	3,511
流動負債合計	21,359	22,274
固定負債		
社債	1,460	1,510
長期借入金	10,793	11,034
リース債務	155	140
退職給付引当金	1,725	1,680
役員退職慰労引当金	403	413
長期未払金	2,161	2,099
再評価に係る繰延税金負債	4,773	4,773
繰延税金負債	914	930
資産除去債務	5	5
その他	370	370
固定負債合計	22,762	22,957
負債合計	44,121	45,231
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,500	3,500
資本剰余金	1,153	1,153
利益剰余金	5,434	5,669
自己株式	△225	△225
株主資本合計	9,862	10,096
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△100	△114
繰延ヘッジ損益	3	△43
土地再評価差額金	8,348	8,348
為替換算調整勘定	△75	△40
その他の包括利益累計額合計	8,175	8,149
少数株主持分	412	405
純資産合計	18,450	18,651
負債純資産合計	62,571	63,882

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	9,937	9,366
売上原価	7,396	6,827
売上総利益	2,541	2,538
販売費及び一般管理費	1,887	2,046
営業利益	654	491
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	25	19
持分法による投資利益	32	116
その他	9	10
営業外収益合計	68	148
営業外費用		
支払利息	147	129
手形売却損	8	8
為替差損	17	24
その他	12	16
営業外費用合計	186	179
経常利益	536	460
特別利益		
工場誘致奨励金	—	69
特別利益合計	—	69
特別損失		
固定資産除却損	1	3
投資有価証券売却損	0	0
投資有価証券評価損	78	—
貸倒引当金繰入額	3	—
投資損失引当金繰入額	2	13
役員退職慰労金	9	—
災害による損失	31	—
その他	—	0
特別損失合計	126	18
税金等調整前四半期純利益	410	511
法人税、住民税及び事業税	86	94
法人税等調整額	△44	88
法人税等合計	42	182
少数株主損益調整前四半期純利益	367	328
少数株主利益	14	10
四半期純利益	353	317

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	367	328
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	52	△7
繰延ヘッジ損益	△5	△60
為替換算調整勘定	24	34
持分法適用会社に対する持分相当額	42	△6
その他の包括利益合計	112	△39
四半期包括利益	480	289
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	466	291
少数株主に係る四半期包括利益	13	△2

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

該当事項はありません。